



民主党プレス民主編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区  
永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988 (代表)

# 万里の風NEWS

2014年8月1日 (号外)

Vol. 54



前衆議院議員

## くしぶち万里



www.kushibuchi-mari.jp

### 「平和」という国益を考える

来年は戦後70年を迎えます。8月に入り、ひときわ、「平和」について深く考える時です。集団的自衛権とは、自国が攻撃されなくても紛争当事国として他国を防衛することです。安倍政権は、7月1日、憲法の解釈変更によって、戦後日本が貫いてきた「海外で武力行使をしない」という防衛政策の転換に踏み切る閣議決定を行いました。このような重大な問題を、与党のみの密室協議で行い、国権の最高決定機関である国会で十分な審議もせず、国民の声も聞かず、決めたことは断じて許されません。今回の閣議決定は、内容についても、「抑止力」にも「歯止め」にもなっていません。

日本は、経済大国でも海外で武力侵略をしないと決めた先進国として尊敬を集め、「国益」につなげてきました。私は、世界の紛争地で、そのことを自分の肌で実感してきました。そこでは日本の高い技術力や製品への信頼だけでなく、それを創りだす社会の基盤に平和と安全の価値が根づいていることに高い評価がありました。「マリさん、日本はいい国だね。こんな平和な国をつくりたい」と何百回いわれたかわかりません。日本のODAも非軍事主義を守り、途上国の貧困対策などを主旨としてきたことで信用を勝ち得て、日本人の安全にも寄与しています。

私は、日本の自衛隊が世界の周回遅れで海外で軍事力行使したり、我が国が武器市場に参入して「成長」する道を選ぶのではなく、かつての戦争の大きな犠牲と戦後の努力によって脈々と築かれてきた日本独自の価値を広げて、我が国をまもり、アジアや国際社会の平和と安定に貢献していくべきだと考えます。

東アジアの環境変化に対して必要な防衛政策の見直しはやらねばなりません、それは我が国の平和憲法に立脚することを前提とし、同時に、日米安保を基軸としながら地域の多国間の枠組みに中国を取り込み、協調的でない行動をとるならばマイナスが生まれる状況をつくりだすことが必要です。例えば、日本の災害派遣や公害対策の協力などに引き込み、偶発的な衝突を避けるための危機管理ルールをつくる。米中ははじめ各国がそうであるように、国家の安全保障は防衛と外交の両輪です。

### ◆プロフィールと近況報告◆

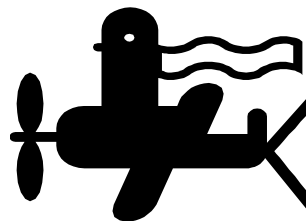
1967年群馬県生まれ ・ 町田市本町田に在住  
実家は50年以上、幼稚園・保育園を運営  
立教大学社会学部卒  
国際協力NGOに17年間勤務、世界80カ国をまわる。  
法政大学 国連GC研究センター元共同代表  
明治学院大学 国際平和研究所(PRIME)元客員研究員  
衆議院議員 ※「自然エネルギー促進法」などを制定。  
(予算委員会、環境委員会、経済産業委員会理事ほか)  
民主党東京都第23区総支部長(町田市・多摩市)  
現在、捲土重来を期して活動展開中！

#### ＝近況報告＝

- 1、NPO法人町田まちづくり研究所  
「まいんど(MIND)」を設立しました。  
【会員募集中！】  
地域福祉、コミュニティ再生事業等について、資源調査し、研究提言を行っています。
- 2、女性団体の一員として社会福祉協議会の評議員を務めています。

- ◆好きな言葉：  
「1人はみんなのために、みんなは1人のために」
- ◆趣味： スキー1級、旅、水泳、和歌

## 万里'S イベント



お知らせ

毎回多彩なイベントを企画しています。  
お楽しみあり、学びあり。  
お友達とご家族と  
お気軽にご参加ください！

戦時中の  
秘密研究所

明治大学生田キャンパス内

## —『陸軍登戸研究所』見学と学食ランチ—

戦争の裏側で何が行われていたのか…。秘密兵器を開発した研究所を訪ねます。

日時 ☀ 9月20日(土) 9時半 (小田急線「生田駅」改札口)

参加費 ☀ 無料 (昼食代は各自負担)

お申込 ☀ 必要です。先着順で受付。締め切りは9月10日(水)  
くしぶち万里事務所にお申込ください。

## 【スケジュール概要】

- 集合後、明治大学生田キャンパスへ徒歩(約10分)
- 『登戸研究所』見学(明治大学平和教育登戸研究所資料館)
- \* 登戸研究所保存会の方からご説明を伺います。
- 見学終了後、明治大学生田キャンパス・学生食堂にて昼食
- \* くしぶち万里を囲んで懇談
- 午後 現地解散

明治大学生田キャンパス



登戸研究所は、昭和12年に「陸軍科学研究所・登戸実験場」として発足した電波兵器・無線機器などの研究所でした。しかし戦況の悪化で、陸軍の秘密戦・謀略戦の研究所へと変わり拡充されました。昭和17年には「陸軍技術本部第9研究所」となり、約1,000名の科学者、技術者と陸軍技術将校などが働いていました。敗戦の際、研究内容は彼らが、隠れて保存していました。近年それらを平和教育遺跡のひとつとして公開すべきという運動が起こり、公開・展示を行なう大変貴重な博物館となりました。

## 今後のイベントラインナップ (予告編)

## ハイキング町田と多摩の秋歩き。

秋

10月。ご家族で！ご友人と！  
スタイルフリーで秋を思いっきり楽しむ。

お弁当を持って  
“秋”を満喫しましょう！  
ガイドさんの説明つきです。



【お申込み・お問合せ】

## くしぶち万里事務所

〒194-0022 町田市森野2-25-13 中西ビル202  
TEL 042-728-5122 / FAX 042-728-2922  
Mail: info@kushibuchi-mari.jp

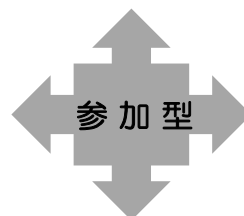
## 頭も体も栄養補給。



衆議院議員  
細野 豪志

ディスカッション  
政権選択の可能な  
政治へ(仮題)

次世代に  
責任ある政治を  
ともに創ろう！



衆議院議員  
長妻 昭



ワークショップ  
老後の安心を学ぶ(仮題)

皆さまで認知症予防体操にチャレンジ  
しましょう！  
年金をはじめ社会福祉について、ミ  
スター年金こと長妻昭衆議院議員と  
専門家の方からお話を伺います。